



キャリア教育だより



岐阜希望が丘特別支援学校

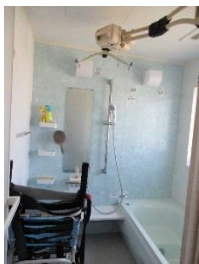
令和8年9月4日発行

総合支援部 No. 3

7月24日（金）～28日（火）に、卒業生が利用していたり、実習でお世話になったりしている事業所等へ見学に行きました。事業所の方から進路や福祉サービスの支援等についての話を伺いました。今回は、お聞きした情報や施設での活動の様子を紹介します。

～職員施設見学～

【オーロラ】生活介護



パラバルーンや大型トランポリン等を活用した余暇活動を中心に取り組まれています。夏祭りのような利用者が楽しめる季節の活動も取り入れられています。

【福百合園】就労継続支援B型・生活介護

生活介護ではコイン分別等の軽作業や、入浴、五感を使った活動が行われています。

B型事業所では、紙袋や布カレンダーの組み立て作業に取り組まれています。



【オリーブ】生活介護



午前に散歩やサーキット運動、午後は100円ショップの商品づくり等の生産活動を中心に行われています。利用者の体力づくりと働く力の向上を大切にされています。

【清流園】就労支援A型/B型・グループホーム



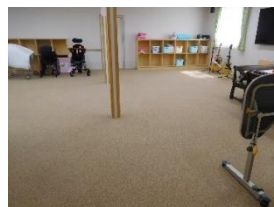
A型ではパンの製造、喫茶サービス、B型では紙袋の紐通し等の活動に取り組まれています。日中A型/B型を利用している方の中には、グループホームに入居している方もみえます。

【障がい者職業能力開発校】



基礎実務科、Webデザイン科、OAビジネス科があり、サービス接遇検定や色彩検定等の資格取得を通じ、様々な知識や技能を身に付け、一般就労を目指して取り組まれています。

【オークヴィレッジ】生活介護



創作や音楽・芸術活動を中心に取り組まれています。また、PTによるリハビリを週2回取り入れられています。

★就業体験先、卒業後の進路先として参考にしてください。場所や設備面等の詳細は、当校1階エレベーター前・2階渡り廊下に掲示してあります。ぜひご覧ください。

～校外学習における各学部のキャリア教育の取組～

《小学部》

■ 3年1組



国語「図書館たんていだん」の学習でメディアコスモスへ出かけました。図書館では、「本の分類の仕方を活用して本を探すこと」、「公共施設を利用する時のマナーを身に付けること」を目標に、事前に学習した本の分類の仕方を生かして本を自分で探したり、そこで働く職員の方にインタビューしたりしました。学校では、インタビューしたことや自分で発見した図書館の工夫についてまとめたり、お礼の手紙を書いたりしました。地域社会との繋がりを意識した活動をすることで、自分の将来について想像を膨らませるきっかけとなりました。

【①ひと・もの・こと つながる力（人間関係形成・社会形成能力）】

【④これからを見通して選ぶ力（キャリアプランニング能力）】

《中学部》

■ 3年2組



「嘉百合園」に体験実習に行きました。1・2年生の時は見学のみでしたが、今回は午前中に利用者さんたちと一緒にレクリエーションを楽しんだり、午後からはバルブの部品の組み立てをしたりと、実際に卒業後の生活を体験することができました。

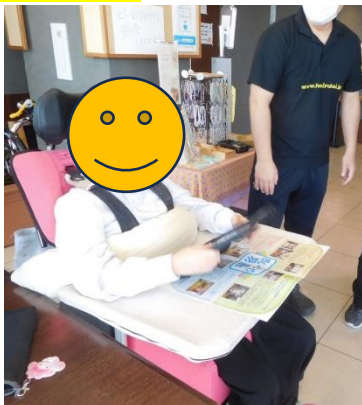
中学部なのでまだ先のこともかもしれませんが、今回の実習を体験したことで、高等部に向け、さらにその先の進路に向けてイメージを広げるよい機会になりました。

【①ひと・もの・こと つながる力（人間関係形成・社会形成能力）】

【④これからを見通して選ぶ力（キャリアプランニング能力）】

《高等部》

■ 1年3組



進路学習として「あいそら羽島」「グッドジョブ羽島」を見学しました。

今回の見学の目的は「事業所での活動や働く様子を知ること」、「卒業後の進路について考えること」でした。

ショートステイで利用する部屋、多種多様なトイレ、パン工房等、施設内の様々な場所を「自分だったらどのトイレを使おうかな？」等と利用することを想定しながら見学できました。

また、カフェで働いている方にもタブレット端末を使って働く上で大事なことを質問し、「笑顔」が大切であることも学びました。今回の見学を通して、自分の進路について考えるよい機会になりました。

【②自分を知り、整える力（自己理解・自己管理能力）】

【③困ったときに工夫する力（課題対応能力）】

【④これからを見通して選ぶ力（キャリアプランニング能力）】

